

四條畷市 御中

# 公共施設の方向性に関する視点

2020年 10月 3日

三輪 真



# 公共施設再編についての論点

長期の人口動態・投資余力等を見据えて再編を検討する

総合管理計画の基本方針に準拠する

- 世代間コミュニティがつながる魅力あるまち
- 災害に強い住みよいまち
- 次世代に負担を先送りしない自立的なまち

→ 目的を同じくするスマートシティ構想／地方創生構想と連携して検討すべき

目標値として現状**年間12億円**かかる投資的費用を**年間7億円**に圧縮

以下の「5つの取り組みの視点」にさらに視点を追加する

- 総施設量(総延床面積)の最適化
- コンパクトな市域に見合う施設の再配置
- 利用状況やコストを勘案した効率的な施設運営
- 誰もが利用できる魅力ある複合施設
- 学校跡地における安心安全の確保やにぎわい創出

これに加えて、→ 国の方針を踏まえて積極的民間活用を検討すべき  
(効率化と稼ぐ視点)

住みよいまちを効率的に実現するためには、**「稼ぐ」まちづくり**が重要

## 稼ぐまちづくり入門編 ～利益なくして再生なし～



一般社団法人公民連携事業機構 理事  
木下 斉

<https://www.jiam.jp/journal/pdf/v93/93-02-01.pdf>

国が進める、PPP/PFIの活用

## PPP/PFIの概要



内閣府 民間資金等活用事業推進室 (PPP/PFI推進室)

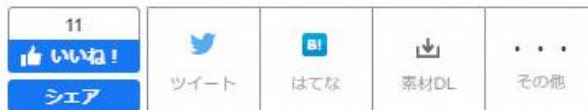
[https://www8.cao.go.jp/pfi/pfi\\_jouhou/pfi\\_gaiyou/pfi\\_gaiyou.html](https://www8.cao.go.jp/pfi/pfi_jouhou/pfi_gaiyou/pfi_gaiyou.html)

シェアエコノミーの活用

シェアリングシティ - スペースシェア活用で地域課題解決へ ～千葉市・浜松市の公共施設をスペースマーケットで掲載～

株式会社スペースマーケット

🕒 2017年3月23日 13時30分



球場からお寺までユニークなスペースを簡単にネットやアプリで1時間単位から貸し借り出来るマーケットプレイス「スペースマーケット」(<https://spacemarket.com/>)を運営する株式会社スペースマーケット(本社：東京都新宿区、代表取締役：重松大輔、以下「スペースマーケット」)は、千葉県千葉市(市長：熊谷俊人、以下「千葉市」)、静岡県浜松市(市長：鈴木康友、以下「浜松市」)が保有する一部の公共施設を、「スペースマーケット」にて掲載開始したことをお知らせいたします。

<https://prtnews.jp/main/html/rd/p/000000013.000015560.html>

# 検討のポイント

## ロケーションごとの特徴ある施設

- 例：163号線沿いのシビックエリア
- 四条畷駅、忍ヶ丘駅前の土地(現在、タイムズとして活用→商業施設や保育所など多目的利用を検討：民間活用も適用しやすい)
- 公園、避難所など、一定の距離内にあってほしい施設

## 平時／有事の機能の定義

- コロナ共存時の災害避難所のあり方、およびその候補施設(学校ほか、各種施設)
- 活断層などのオープンデータを基にした安心安全な施設を再定義
- (例)平時は物流拠点として、有事に救援物資として活用可能な複合機能施設

## PPP/PFIによる再開発、シェアエコノミー

- 大阪のベッドタウン、奈良の学園都市、としての価値は高い！
- 四條畷市の持つ「市街地」「山間部」「田園」などの価値を最大化する
- 市民には格安、市外の方からは相応の料金をいただくようなシェアリング
- 現在の施設であっても貸し出せるかもしれない